

資 料 提 供
平成 28 年 4 月 12 日
温暖化・里山対策室
内 線 : 4 2 2 3
外 線 : 076-225-1462

「第 6 回いしかわエコデザイン賞 2016」の募集について

このたび、県では、低炭素（地球温暖化防止）、里山里海保全などの自然共生、資源循環（3R）、環境保全のための情報発信やパートナーシップ（参加・国際的取組）など、持続可能な社会の実現に向けて生み出された、石川発の優れた製品（モノづくり）やサービス（コトおこし）を育むことを目的に、下記のとおり、「第 6 回いしかわエコデザイン賞 2016」の募集をしますので、お知らせいたします。

1 主催 石川県

共催 公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議（県民エコステーション）

2 募集対象者及び募集領域

(1) 募集対象者

企業（個人事業者を含む）、NPO、団体、または高等教育機関関係者（教員、研究者、学生）等

募集対象者は、原則、石川県内に活動拠点を有していること。

ただし、石川県内に活動拠点を有していない者であっても、応募する製品・サービスが石川県に関連するものであれば国の内外を問わず応募できます。

(2) 募集領域

募集する領域は、製品領域とサービス領域とします。

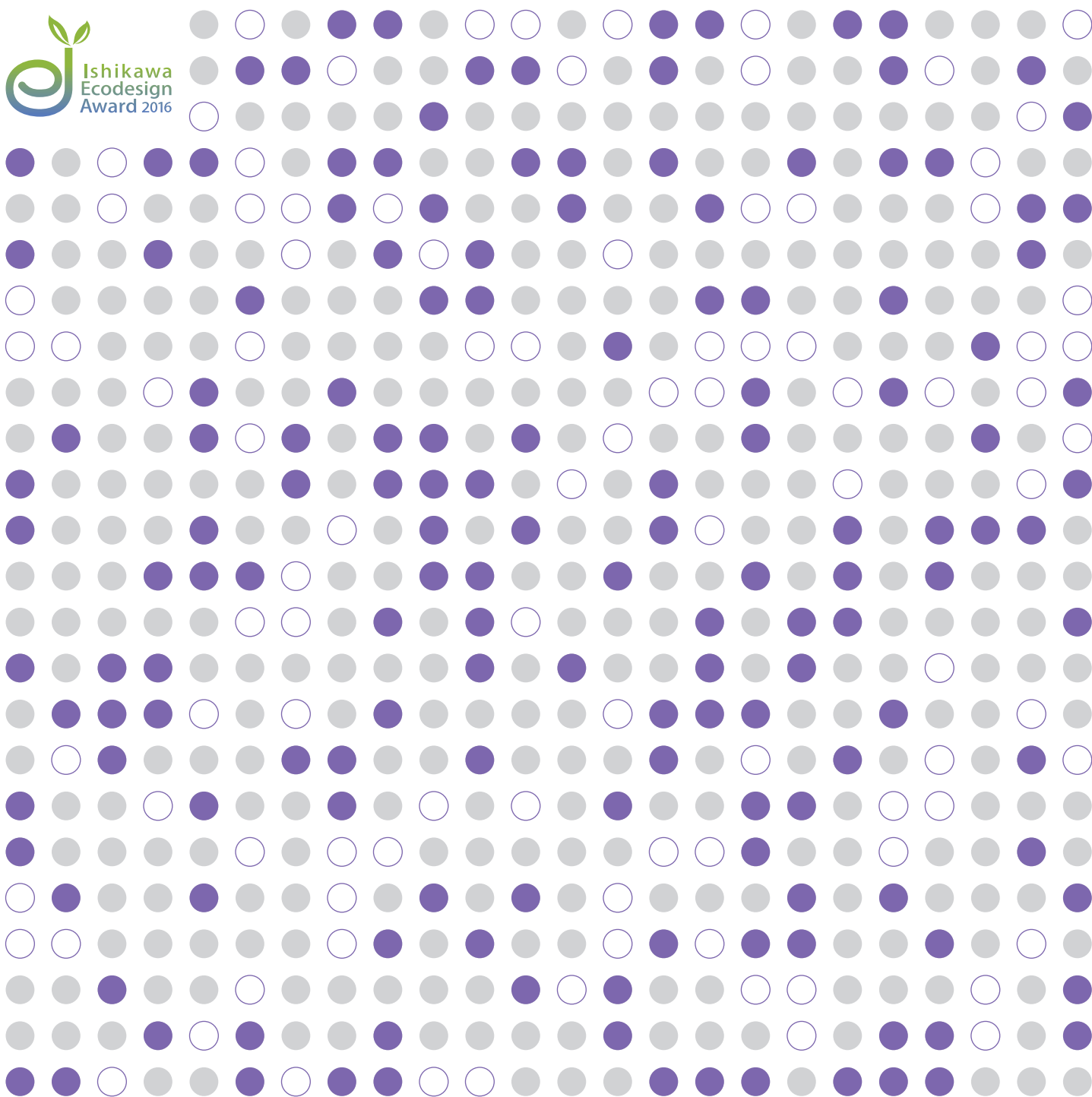
すでに市場に出ているものや出そうとしているものばかりでなく、企画やアイデア段階のものでも応募できますので、学生の方もふるって応募してください。

3 応募方法

応募申込書をホームページよりダウンロードし、平成 28 年 6 月 30 日（木）までに、応募申込書に関係資料等を添えて、石川県環境部温暖化・里山対策室へ提出してください。

*いしかわエコデザイン賞の詳細については、下記 URL をご参考下さい。

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/pp/ecodesign/index.html>



第6回

いしかわエコデザイン賞 2016

いしかわエコデザイン賞は、低炭素(地球温暖化防止)、里山里海保全などの自然共生、資源循環(3R)、環境保全のための情報発信やパートナーシップ(参加・国際的取組)など、持続可能な社会の実現に向けて生み出された、石川発の優れた「製品(モノづくり)」「サービス(コトおこし)」を育て、発信していこう、という賞です。

石川県内の企業、NPO、高等教育機関などで環境ビジネスの振興や地域のエコ化・活性化につながる製品、サービスに取り組まれているみなさま、ぜひ、どしどしご応募ください。

ここでいうデザインは、姿・形(意匠・装飾)だけでなく、製品やサービスを生み出すコンセプトや姿勢(戦略・企画・設計)のことも幅広く含んでいます。エコを意識した、企画・アイデア、製品・サービスをマーケットに送り出す登竜門として、いしかわエコデザイン賞にぜひ挑戦してください。

主催/石川県 共催/公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議(県民エコステーション)

◇製品領域 ◇サービス領域

いしかわエコデザイン賞

大賞
金賞
銀賞
銅賞
低炭素賞
里山里海賞
資源循環賞
パブリシティ賞
研究奨励賞
フューチャー賞

応募について

応募できる人や団体、組織

企業(個人事業者を含む)、NPO、団体、高等教育機関関係者(教員、研究者、学生)など。原則、石川県内に活動拠点があること。ただし、応募する製品・サービスが石川県に関連するものであれば、国の内外を問わず応募できます。

応募の領域

募集する領域は、「製品領域(モノ)」と「サービス領域(コト)」です。すでに市場に出ているものや出そうとしているものばかりでなく、企画やアイデア段階のものでも応募できます。学生の方も、どしどしご応募ください。

◆製品領域の例

機械製品 日用品
繊維製品 建築・構造物
情報機器

◆サービス領域の例

エネルギー管理 情報通信 小売
教育・学習支援 宿泊・飲食 金融
パブリシティ(イベントキャンペーン) 保険 運輸

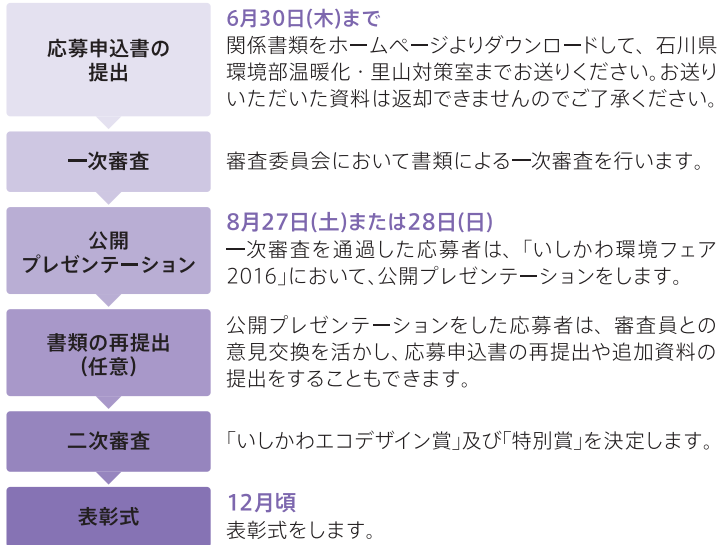
費用負担

応募は無料です。公開プレゼンテーションにかかる経費(応募された製品・サービスの搬出入に要する費用、交通費など)はご負担ください。

[応募に関する注意]

- 農林水産品(一次産品)そのものは対象ではありませんが、農林水産加工品(例えば木製品、食品加工品など)は製品領域、農林水産品の提供(例えば地産地消のレストランなど)はサービス領域とします。
- コンテンツは、原則、モノづくりに関係したもの(例えば省エネ建築設計支援ソフトなど)は製品領域、コトおこしに関係したもの(例えば里山ビジネス紹介ホームページなど)はサービス領域とします。
- 製品そのものではなく、製品の原材料調達、製造、流通システムで応募する場合はサービス領域とします。(例えば漆の木の栽培→木地づくり→漆器の生産→流通システムなど)
- 賞には「新たな発想と知恵により生み出されたもの」という審査項目があります。すでに市場に出ているものは概ね5年以内のものをご応募ください。

応募の流れ



審査委員会

エコデザインの第一線で活躍する方たちが、審査委員を務めます。(◆は各領域の審査委員長)

◆製品領域

◆山村 真一	株式会社コボ 代表取締役社長
加藤 直孝	石川県工業試験場 企画指導部長
志甫 雅人	公益財団法人石川県デザインセンター 事務局長
高屋 喜久子	株式会社ケイアイデザイン 代表取締役
村中 稔	金沢美術工芸大学製品デザイン専攻 教授

◆サービス領域

◆マエキタ ミヤコ	株式会社サステナ 代表取締役社長
橘田 洋子	株式会社シトラス 代表取締役
新 広昭	金沢星稜大学経済学部 教授
山岸 雅子	金沢大学人間社会学域地域創造学類長

結果は文書でお知らせします。受賞の有無に関わらず、応募された製品・サービスについて、審査委員会の意見を付します。

賞について

いしかわエコデザイン賞

新たな発想と知恵により生み出された、優れたエコデザインの製品またはサービスと認められるもの。

特別賞

上記受賞対象の中から、次の特別賞を贈賞(該当なしの場合もあり)

- 大賞 受賞対象の中で、最も優れたエコデザイン
- 金賞 受賞対象の中で、特に優れたエコデザイン
- 銀賞 受賞対象の中で、より優れたエコデザイン
- 銅賞 受賞対象の中で、優れたエコデザイン
- 低炭素賞 低炭素社会の実現に向け、優れているもの
- 里山里海賞 里山里海の保全に向け、優れているもの
- 資源循環賞 循環型社会の構築に向け、優れているもの
- パブリシティ賞 環境保全に関するパブリシティで、優れているもの
- 研究奨励賞 環境ビジネスの振興に関する研究で、優れているもの
- フューチャー賞 環境ビジネスの振興に向け、将来性に期待が持てるもの

[著作権等について]応募にあたっては、応募する製品、サービス及び応募に関する資料が知的財産権を侵害しないものであることの確認をお願いします。応募製品、サービスの意匠、特許、実用新案、商標、著作権などに関する全ての知的財産権は応募者にあります。そのためこれを保護する責任は応募者本人となりますので、応募の際は応募者が自ら必要に応じて権利保護等の措置を講じてください。県及び公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議は、「いしかわ環境フェア」等イベントでの展示や本賞等のウェブサイトでの公開、各種の媒体での広報の際に、応募製品、サービスの知的財産権を使用することができるものとします。

受賞者の特典

1. ロゴマークなどの使用

受賞者は、「いしかわエコデザイン賞2016」または「特別賞」を受賞した旨、さらに別途指定するロゴマークを、無料で、製品に表示するとともに広告などに使用することができます。受賞製品・サービスの広告で本賞との関係を表現するよう県からお願する場合があります。

2. 受賞製品・サービス紹介パンフレットへの掲載

県が作成する受賞製品・サービスの紹介パンフレットに無料で掲載させていただきます。パンフレットが必要な受賞者には、印刷実費で必要部数をお分けします。

3. 県ホームページでの紹介

県ホームページで、受賞製品・サービスを紹介させていただきます。

※虚偽の実証データに基づき応募するなど、信義則に反する行為がある場合は、受賞を取り消すことがありますので、予めご了承ください。

応募の際提出のあった資料等は、本賞等のウェブサイトでの公開、図録やポスター等の印刷物の作成及び広報物の制作に使用することができるものとします。その際、一部を加工して使用場合があります。受賞製品、サービスに関し、別途、資料の提供や取材をお願いする場合があります。これらの知的財産権や資料等の使用に関する期限は設けないものとします。アイデア段階、試作段階での応募(受賞)製品等を市場に出す際の権利関係及びロイヤリティ等は、応募(受賞)者及びメーカーなどの関係者間で協議を行ってください。

ご応募・お問い合わせ <http://www.pref.ishikawa.jp/ontai/ecodesign/>

石川県環境部温暖化・里山対策室

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地(石川県庁行政庁舎7階)
TEL: 076-225-1462
FAX: 076-225-1479
E-mail:ontai@pref.ishikawa.lg.jp

公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議(県民エコステーション)

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目1番地(いしかわエコハウス内)
TEL: 076-266-0881
FAX: 076-266-0882
E-mail:info@eco-partner.net

(参考) 前回の受賞製品・サービス (第5回いしかわエコデザイン賞2015の結果)

1. 目的

環境保全に役立つ石川発の優れた「製品」や「サービス」に贈賞することを目的に創設

2. 審査概要

- ・応募総数 15件
- ・審査委員 山村真一委員長((株)コボ代表取締役社長、(公財)日本デザイン振興会理事)ほか8名
- ・審査内容 1次審査(書類審査)、環境フェアでのプレゼンテーション、2次審査を行った上で決定

3. 受賞製品等

大賞<製品領域>

オニベジ

小松精練株式会社(能美市)



概要：タマネギの外皮を活用した天然成分により、合成繊維を染める製品ブランド

評価点：廃棄物となるタマネギの外皮を活用し、合成繊維には染まりにくいとされていた天然成分の付着を可能にした高い技術を評価

大賞<サービス領域>

創造積み木「ミニくみっこ」

永江建具製作所(七尾市)



概要：田鶴浜建具の組子技術により作製した積み木

評価点：能登ひのきの間伐材を利用することにより、県内の森林保全が図られ、また、組子技術を取り入れた積み木は、伝統産業に幼児期から触れる機会となり、環境教育も含めた幼児教育につながっている仕組みを評価

(金賞・銀賞・銅賞)

賞位	製品・サービス名	受賞者	概要
金賞(製品領域)	中規模木造建築によるエコシステム「コンセルのと」	株式会社高屋設計環境デザインルーム(金沢市)	様々な自然エネルギーの活用を盛り込んだ環境に配慮した建築物の提案
金賞(サービス領域)	N-project	株式会社ゆめうらら(志賀町)	学生、酒造メーカー、農家が連携した日本酒づくり
銀賞(製品領域)	生薬残渣を活用したクロモジのアロマ生活雑貨	株式会社くさのね(白山市)	商品規格に満たない生薬(クロモジ)の残渣を有効活用したアロマオイル、石けん
銀賞(サービス領域)	環境王国こまつ山菜検定	小松市環境王国こまつ推進本部(小松市)	山菜をテーマとした里山に親んでもらうための取り組み
銅賞(製品領域)	「有機栽培米 平右エ門」、「特別栽培米 平右エ門」	いまい農場(中能登町)	自然の生態系に影響を及ぼさないように配慮した無農薬による米づくり
銅賞(サービス領域)	のと里山柿渋染めクラフトバッグ	七尾特別支援学校輪島分校高等部作業学習(工芸グループ)(輪島市)	奥能登門前地区の里山に実る柿を活用したクラフトバッグづくり

(その他特別賞)

賞位	製品・サービス名	受賞者	概要
里山里海賞(製品領域)	ミシンで縫える木	株式会社谷口(金沢市)	能登スギの間伐材を使用した加工品
里山里海賞(サービス領域)	間伐材を利用した多目的施設	株式会社戸田組(七尾市)	耕作放棄地を再生し、地域の持続的発展を目指す「のとじまファーム」での取り組み
資源循環賞(製品領域)	能登ひば里・匂袋 香里癒(かおりゆ)	株式会社アイ・ハース(七尾市)	能登ヒバの建材から出る木くずや間伐材を活用した匂袋、入浴剤
パブリシティ賞(サービス領域)	3S(整理・整頓・清掃)コンサルティングサービス	整えリッチ 家村かおり(金沢市)	徹底的な3Sを推進するコンサルタントのサービス
フューチャー賞(製品領域)	第4の構造材 ～特殊発泡ポリスチレン製ドームハウス～	ジャパンドームハウス株式会社(加賀市)	断熱性が極めて高い特殊発泡ポリスチレン製のドーム型ハウス